

令和3年度 事業報告書

令和3年 9月 1日から 令和4年 8月 31日まで
 特定非営利活動法人 腰痛・膝痛チーム医療研究所

1 事業の成果

令和3年度は、コロナウィルス感染症の影響で大幅に活動を縮小せざるを得ない状況下で、さまざま腰痛・膝痛治療の現状、実態を検討し、代替医療を中心に評価、考察し、一部を健康情報誌に投稿した。

また、各種治療担当者、周辺企業関係者とともに勉強会を開き、膝、腰治療におけるオーダーメイド治療について検討した

また、各種治療担当者からの質問などに対してアドバイスをおこない、依頼に対して医療講演などの事業をおこなった。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
腰痛、膝痛に関する情報収集事業	治療方法の原理の検討。現場での効果を調査する。	通年	医療機関	10名	腰痛、膝痛患者	0
得られた情報の評価検討事業	得られた情報について検討会を開き効果、安全性の評価をおこなう。	適宜	関東	20名	医療関係者 疼痛患者 約100名	0
腰痛、膝痛に関する普及啓発活動	当会で作成したアンケート等で収集したデータ、情報をホームページ、学会機関紙などで公開する。また、患者さんとのネットワークを構築する。	通年	関東	10名	腰痛、膝痛患者 約100名	53
腰痛、膝痛治療を行う団体、医療機関などとの情報交換及びネットワークの構築事業	腰痛・膝痛治療に関わる法人、医療機関、治療従事者、患者とを結ぶ会合の開催	未開催	全国	100名	腰痛、膝痛患者約300名	0
腰痛・膝痛患者さんに対する研究のための治療および治療補助活動	腰痛・膝痛治療のアドバイスや有資格者による治療活動	随時	関東	約10名	腰痛・膝痛患者約100名	0

令和3年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

令和3年 9月 1日から 令和4年 8月 31日まで

特定非営利活動法人

腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位：円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	0	
会費収入	0	0
2 事業収入		
(1)腰痛、膝痛に関する情報収集事業費		
(2)得られた情報の評価検討事業費		
(3)腰痛、膝痛に関する普及啓発活動事業費		
(4)腰痛、膝痛治療を行う団体、医療機関 などとの情報交換及びネットワーク 構築事業		
(5)腰痛・膝痛患者さんに対する研究 のための治療および治療補助活動事業費		0
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	0
4 寄付金収入	150,000	150,000
5 その他収入		
利息収入	88	
任意団体からの繰入金	0	88
6 その他の事業会計からの繰入		0
経常収入合計		150,088
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1)腰痛、膝痛に関する情報収集事業費		
(2)得られた情報の評価検討事業費		
(3)腰痛、膝痛に関する普及啓発活動事業費		
(4)腰痛、膝痛治療を行う団体、医療機関 などとの情報交換及びネットワーク 構築事業		
(5)腰痛・膝痛患者さんに対する研究 のための治療および治療補助活動事業費		0
2 管理費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
什器備品費	0	
光熱水費	0	
消耗品費	0	
通信運搬費	53,126	
印刷製本費	0	
収入印紙代	0	
銀行預金口座税金(国税)	0	
銀行預金口座税金(地方税)	0	
交際費	0	
租税公課	0	
修繕費	0	
諸雑費	0	53,126
経常支出合計		53,126
経常収支差額		96,962

III	その他資金収入の部 その他の資金収入合計		0
IV	その他資金支出の部 その他の資金支出合計		0
	当期収支差額		96,962
	前期繰越収支差額		48,121,838
	次期繰越収支差額		48,218,800
	(正味財産増減の部)		
V	正味財産増加の部		
1	資産増加額 当期収支差額(再掲)	96,962	
2	負債減少額	0	
	増加額合計		96,962
VI	正味財産減少の部		
1	資産減少額 当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)	0	
2	負債増加額		
	減少額合計	0	
	当期正味財産増加額(又は減少額)		96,962
	前期繰越正味財産額		48,121,838
	当期正味財産合計		48,218,800

(注記) 備考の5を参照

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。
- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
(重要な会計方針とは、減価償却の方法及び資金の範囲等をいう。)
- 6 管理費の支出規模(管理費の合計)は、総支出額(事業費及び管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(事業費>管理費)
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)

令和3年度 その他の事業 会計収支計算書

令和3年 9月 1日から 令和4年 8月 31日まで

特定非営利活動法人
腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位：円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 事業収入		
(1) 寄付された物品の販売事業収入	0	
(2) ホームページや機関紙への 広告掲載事業収入	0	
(3) 医療器具、健康食品の研究開発事業収入	0	
(4) 医療器具、健康食品の代理販売事業収入	0	0
当期収入合計		0
収入合計		0
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 寄付された物品の販売事業費	0	
(2) ホームページや機関紙への 広告掲載事業費	0	
(3) 医療器具、健康食品の研究開発事業費	0	
(4) 医療器具、健康食品の代理販売事業費	0	0
2 管理費	0	0
3 特定非営利活動に係る事業会計への 繰越金	0	0
当期支出合計		0
当期収支差額		0

(注記) 備考の5を参照

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計

処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。

- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
(重要な会計方針とは、原価償却の方法及び資金の範囲等をいう。)
- 6 管理費の支出規模(管理費の合計)は、総支出額(事業費及び管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(事業費>管理費)
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)

令和3年度 特定非営利活動に係る事業

会計貸借対照表

令和4年 8月 31日現在

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	13,513,632	
未収入金	1,034,400	
立替金	3,615,354	
流動資産合計		18,163,386
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
投資有価証券	30,000,000	
固定資産合計		30,000,000
資産合計		48,163,386
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
未払金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		48,121,838
当期正味財産増減額		96,962
正味財産合計		48,218,800
負債及び正味財産合計		48,218,800

令和3年度

その他の事業

会計貸借対照表

令和4年 8月 31日現在

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	0	
未収入金	0	
流動資産合計		0
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
車両運搬具	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
未払金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		0
当期正味財産増減額		0
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		0

個別注記表

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

自 令和3年 9月 1日

至 令和4年 8月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

イ 時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

令和2年度 特定非営利活動に係る事業 会計財産目録

令和 4 年 8 月 31日現在

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金予金		
現金	480	
普通預金 住信SBI銀行 法人第一支店	12,185,498	
普通預金 ゆうちょ銀行 〇一八店	1,327,654	
		13,513,632
未収入金	1,034,400	
立替金	3,615,354	
流 動 資 産 合 計		18,163,386
2 固定資産		
土地、建物	0	
有価証券	30,000,000	
固 定 資 産 合 計		30,000,000
資 産 合 計		48,163,386
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
預り金	0	
流 動 負 債 合 計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		0
正 味 財 産		48,163,386

令和3年度 その他の事業 会計財産目録

令和4年 8月 31日現在

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金予金		
現金	0	
普通預金 住信SBI銀行 法人第一支店	0	
普通預金 ゆうちょ銀行 〇一八店	0	
未収入金		
未収会費 28年度 0名	0	
流 動 資 産 合 計		0
2 固定資産		
土地、建物	0	
固 定 資 産 合 計		0
資 産 合 計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
預り金	0	
流 動 負 債 合 計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		0
正 味 財 産		0

令和3年度 社員のうち10人以上の者の名簿

令和3年 9月1日から 令和4年 8月31日まで

特定非営利活動法人腰痛・膝痛チーム医療研究所

	氏名	
1	磐田振一郎	
2	佐々木政幸	
3	浅賀祐記	
4	廣嶋良美	
5	金井里奈	
6	川本英子	
7	相澤 順	
8	萱間洋平	
9	大窪真由佳	
10	廣嶋俊秀	
11	平有香	
12		